

会 議 録

1 会議名

令和5年度第1回大島区地域協議会

2 議題（公開）

1 報 告

(1) 大島区における主な事業について

(2) 大島区行事予定について

2 協 議

(1) 地域活性化の方向性について

3 その他

(1) 令和5年度第2回地域協議会の開催日について

3 開催日時

令和5年4月26日（水）午後2時から3時40分まで

4 開催場所

大島就業改善センター 3階 大会議室

5 傍聴人の数

0人

6 非公開の理由

—

7 出席した者（傍聴人を除く。）氏名（敬称略）

・委 員：丸田新一（会長）、武田昌午（副会長）、飯田國男、飯田多津子、飯田敏郎、
内山元栄、中村朝彦、吉野健治

・事務局：大島区総合事務所 岩野所長、岩野次長、武田市民生活・福祉グループ兼
教育・文化グループ長、総務・地域振興グループ 高橋班長、篠原主任

・浦川原区総合事務所：宮川産業グループ長、大島建設グループ長

8 発言の内容

【丸田会長】

・会議の開会を宣言

- ・挨拶
- ・上越市地域自治区の設置に関する条例第8条第2項の規定により、委員の半数以上の出席を確認、会議の成立を報告。
- ・本日の会議録の確認は、委員番号12番の吉野健治委員にお願いする。
- ・報告事項（1）大島区における主な事業について、及び、報告事項（2）大島区行事予定について、事務局に説明を求める。

【岩野次長】

- ・事業説明の前に、市役所の組織改編について、参考資料に沿って説明。
- ・令和5年度より、各課の名称の変更、業務の再編等見直しを行っている。今後の委員活動の参考にしていただきたい。
- ・総務・地域振興グループ所管事業について、資料No.1に沿って説明。

【武田グループ長】

- ・市民生活・福祉グループ所管事業について、資料No.1に沿って説明。
- ・「9 大島保育園通園バスの運行」について、本年度、旭線の車両の更新を予定しており、予算額は9,950千円で昨年よりも増額している。
- ・教育・文化グループ所管事業について、資料No.1に沿って説明。
- ・「34 大島区スクールバス等運行事業」について、令和6年度の中学校統合を見据えて、車両を購入する予定であり、予算額は33,781千円で昨年よりも増額している。

【宮川グループ長】

- ・産業グループ所管事業について、資料No.1に沿って説明。
- ・「23 大島あさひ荘管理運営費」について、令和5年3月末をもって廃止した大島あさひ荘の解体費用となっている。

【大島グループ長】

- ・建設グループ所管事業について、資料No.1に沿って説明。

【岩野次長】

- ・大島区行事予定について、資料No.2に沿って説明。

【丸田会長】

- ・報告事項（1）及び（2）について、質疑を求めるもなし。

（宮川グループ長及び大島グループ長 退出）

- ・協議事項（１）地域活性化の方向性の作成について、事務局に説明を求める。

【岩野次長】

- ・資料No.3の内容について説明。
- ・各委員より提出いただいた検討シートについて、事務局で集約し、内容を整理した。各委員で確認していただきたい。
- ・地域活性化の方向性を検討していくにあたり、まずは住民アンケート集計結果の分析をする必要があるのではないかと考えている。事務局としては、グループワークというやり方で提案させていただいたところである。
- ・グループワークの進め方について、資料No.4に沿って説明。

【丸田会長】

- ・事務局の説明のとおり、グループワークを行う。グループは、正副会長及び事務局と協議して決めた。
- ・Aグループは、私、飯田國男委員、飯田多津子委員、内山信委員、内山元栄委員、武江一義委員、Bグループは、武田昌午副会長、飯田敏郎委員、中村朝彦委員、山岸久雄委員、吉野健治委員、丸田松男委員とする。
- ・また、各グループには、オブザーバーとして事務局職員が参加する。Aグループは高橋班長、Bグループは篠原主任とする。
- ・グループワークは午後3時25分を目途とし、進行係、発表係、記録係を決めて行う。

(グループワーク)

【岩野次長】

- ・当初、発表まで行う予定であったが、各グループの進捗状況を考慮し、本日は、意見の付箋の書き出しまでを、定刻まで実施することとしたい。意見の付箋の書き出しについて、今回終わらなかったものについては、次回の協議会で継続してグループワークを行う。各委員から事前に意見を付箋に書いていただきたい。

【丸田会長】

- ・事務局から提案があったとおり、グループワークを進めることとしたいがよいか。

(「はい」の声)

- ・事務局からの提案のとおりとする。

(グループワーク)

【丸田会長】

- ・会議を再開する。
- ・その他事項（１）令和５年度第２回地域協議会の開催日について、５月２４日（水）午後２時から大島就業改善センターで開催することとしてよいか。
（「はい」の声）
- ・他に発言を求める。

【岩野次長】

- ・事務局より、前回協議会で丸田松男委員から質問いただいた、要援護者除雪費助成事業の助成金の集計結果について報告する。
- ・大島区の実績としては、利用世帯が９１世帯、助成金額が３８０万４千６８０円であった。令和４年度は、県条例及び災害救助法の適応がなかったため、このような実績となっている。ちなみに、令和３年度の市の助成事業の実績は、利用世帯が９３世帯、助成金額が４９０万７千５７０円となっており、助成金額においては、昨年度比で１００万円程度下がった結果となった。
- ・また、参考までに、令和３年度の県の災害救助条例適応の助成の実績については、利用世帯が２９世帯、助成金額が１６５万５千７７５円となっている。

【丸田会長】

- ・ほかに質疑を求めるもなし。
- ・それでは、以上をもって第１回地域協議会を閉会する。

９ 問合せ先

大島区総合事務所総務・地域振興グループ TEL：025-594-3101（内線 61）

E-mail：oshima-ku@city.joetsu.lg.jp

10 その他

別添の会議資料も併せてご覧ください。